

## 大町市に専門家（建築士、宅地建物取引士）を派遣しました！ ～「空き家も資源！まちの資源見学会」参加者にアドバイスを依頼～

### ●実施状況



信州大学と大町市の担当の方から「まちの資源見学会」の概要や目的についてレクチャーを受け、主催者と参加者で意識共有をして、信濃大町駅を出発して、いざ「まち歩き」開始。

地元自治会の方を案内人に、観光では訪れないような場所や生活に密着した地元の人ならではの話を聞きながら、ディープな信濃大町市街地を見学・体験しました。



実際に3件の空き資源（空き家）の中に入り、可能性や魅力について考えを話し合います。ときには、空き資源の前で足を止めて、信州大学の担当の方が、その魅力やポテンシャルについて熱く語る場面もありました。

### ●参加者みんなで「振り返り」

まち歩き参加者みんなで「場の使い方」や「使われ方」の話をする場を設定。

「空いた瞬間が空き家の「匂」」、「地元の人が案内すると、移住者が地域に触れる機会になる」、「地元、専門家、移住者が一体となって取り組む機会」等の様々な意見が交わされました。

